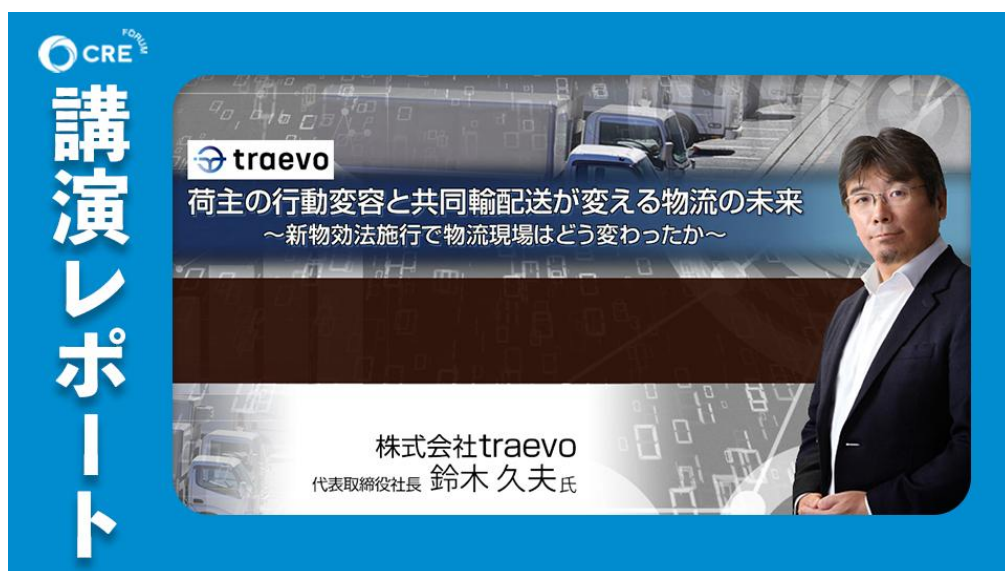


報道関係者各位

【レポート】CREフォーラム
「荷主の行動変容と共同輸配送が変える物流の未来
～新物効法施行で物流現場はどう変わったか～」
講演レポート公開のお知らせ

株式会社シーアールイー（代表取締役社長COO/亀山忠秀 本社/東京都港区）は、2026年7月3日（金）に開催いたしましたCREフォーラム「荷主の行動変容と共同輸配送が変える物流の未来～新物効法施行で物流現場はどう変わったか～」に関する講演レポートを公開いたしましたので、お知らせいたします。



当日は、株式会社traevoの代表取締役社長である鈴木久夫氏に、荷主企業に向けた「共同輸配送の相手探し」を支援する物流マッチングサービスや、新物流2法対応をサポートする「荷待ち・荷役時間の把握・効率化」の仕組みについて、詳しく解説いただきました。

講演レポートはこちら <https://www.logi-square.com/sh/aafaf6cad51a>

2026年4月より本格施行された物流関連2法（物流効率化法および貨物自動車運送事業法）・取適法（中小受託取引適正化法）への対応を背景に、荷主・物流事業者には「積載効率向上」が求められており、その実現に欠かせない共同輸配送への注目が高まっています。

今後求められる物流戦略や企業間連携のあり方について詳しく知ることができる貴重なレポートとなりますので、ぜひご一読ください。

■本講演のポイント

- ・新物効法（物流効率化法）施行後、荷主と物流事業者の関係性はどうか
- ・荷主の“相手探し”を支援する物流マッチングサービス
- ・荷待ち・荷役時間の見える化で何が改善できるのか

■講師紹介



株式会社traevo 代表取締役社長
鈴木 久夫 氏

2016年より一般社団法人運輸デジタルビジネス協議会 理事・事務局長として参画。2022年1月株式会社traevo 代表取締役社長に就任。物流現場の荷主企業や物流事業者と共に、物流業界の構造改革、利用者が負担とならないITサービスの提供で物流業界への貢献を目指す。

■CREフォーラムについて

CREフォーラムは、物流業界の最新情報や課題解決のヒントを提供する場として、2013年のスタート以来、100回を超える開催を重ね、業界における情報発信拠点の一つとして、多くの企業にご利用いただいています。これまで、物流システムの最新トレンドや働き方改革の取り組み事例など、さまざまなテーマを取り上げてきました。今後も、物流業界の活性化に貢献する情報発信を続けてまいります。

■株式会社シーアールイーについて

当社は、企業スローガンに「「つなぐ」未来を創造する」を掲げ、物流不動産に関する一連のサービスを幅広く提供している会社です。物流不動産の開発、テナントリーシングから竣工後のアセットマネジメント、プロパティマネジメントまでのトータルサービス、並びに、中小型物流施設を中心に一括で借上げて、管理運営を行うマスターリースを主な事業としております。

現在、物流不動産開発においては、自社開発による物流施設ブランド「LogiSquare（ロジスクエア）」を中心に、37物件、延べ面積約138万㎡（約42万坪）の開発実績を有し、10物件、延べ面積約40万㎡（約12万坪）の開発を現在進めております。また、物流不動産特化の管理会社としては国内トップクラスの管理規模となり、物流不動産を中心に約1,500物件、約667万㎡（約202万坪）※1の不動産の管理運営（マスターリース・プロパティマネジメント）を行っております。

※1 2026年4月末時点

会社名：株式会社シーアールイー

所在地：東京都港区虎ノ門2-10-1 虎ノ門ツインビルディング東棟19階

代表：代表取締役会長CEO 山下修平 代表取締役社長COO 亀山忠秀

設立：2009年12月22日

事業内容：物流施設の賃貸、管理、開発、仲介、及び投資助言

資本金：5,391百万円 (2026年1月31日現在)

コーポレートサイト：<https://www.cre-jpn.com/>

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社シーアールイー マーケティング部 第1課 担当：杉本（スギモト）

メール：leasing_mail@cre-jpn.com

電話：03-5570-7402 受付時間 9:30～18:00（土日祝を除く）